

道路構造令の解説と運用（令和3年3月版）

昭和45年11月30日初 版第1刷発行

昭和58年 2月10日改訂版第1刷発行

平成16年 2月13日改訂版第1刷発行

平成27年 6月30日改訂版第1刷発行

令和 3年 3月31日改訂版第1刷発行

目 次

道路構造令	1
道路構造令施行規則	41
(※条文内記載のページ番号は当該条文を解説しているページを示す)	
I 総則	
1-1 本書の目的.....	43
1-2 道路構造令の趣旨.....	44
1-2-1 道路構造令の目的	44
1-2-2 道路構造令の適用範囲	45
1-2-3 一般的技術的基準ということの意味	46
1-2-4 道路構造令の地方道への適用	46
1-2-5 地方自治体における道路構造基準について	47
1-3 用語の定義.....	47
1-3-1 道路構造令における用語	47
1-3-2 本書における用語	55
II 道路の計画・設計の考え方	
第1章 概説	
1-1 道路の役割と機能.....	61
1-2 道路構造に関する基本的考え方.....	62
1-2-1 多様な機能の重視	62
1-2-2 地域に応じた弾力的な基準の運用	64
1-3 道路の計画・設計の手順.....	65
1-4 道路構造令の運用の考え方.....	68
第2章 道路の機能を確保する道路構造	
2-1 交通機能と道路構造.....	75
2-1-1 自動車の交通機能と道路構造	75
2-1-2 歩行者・自転車の交通機能と道路構造	82
2-2 空間機能と道路構造.....	88

2-2-1	市街地形成のための道路構造	88
2-2-2	防災空間としての道路構造	90
2-2-3	環境空間としての道路構造	92
2-2-4	収容空間としての道路構造	95
第3章 地域の状況に応じた道路構造		
3-1	地域の状況に応じた高速道路等の構造	97
3-1-1	高規格幹線道路の構造	97
3-1-2	地域高規格道路の構造	99
3-2	都市の状況に応じた道路の構造	101
3-2-1	都心部における道路の構造	102
3-2-2	中心市街地や商店街等における道路の構造	102
3-2-3	住宅地等における道路の構造	104
3-2-4	地域の状況に応じた渋滞対策	105
3-3	山地部等における道路の構造	106
3-4	観光地・自然豊かな地域における道路の構造	108
3-4-1	歴史・文化を反映した道路の構造	108
3-4-2	自然と親しむための道路の構造	109
3-4-3	自然環境に配慮した道路の構造	111
3-5	積雪寒冷地における道路の構造	112
3-5-1	自動車の通行空間の構造	112
3-5-2	歩行者の通行空間の構造	113
第4章 道路の計画・設計にあたっての配慮事項		
4-1	将来の状況への対応	115
4-2	良好な景観の形成	117
4-3	維持管理への対応	118
4-4	都市計画道路における留意事項	119
III 道路の構造		
第1章 道路の区分と設計速度，設計車両		
1-1	道路の区分	121
1-1-1	道路の区分の適用の考え方	124
1-1-2	道路の区分	125
1-1-3	道路の種類と種級区分等との関係	128
1-2	計画交通量と設計時間交通量	132
1-2-1	道路の計画目標年次	132
1-2-2	計画交通量	132
1-2-3	道路交通特性	139

1-2-4	設計時間交通量	144
1-3	設計速度	149
1-3-1	設計速度の意味	149
1-3-2	設計速度と走行速度の関係	150
1-3-3	設計速度の値	151
1-4	設計区間	151
1-4-1	設計区間設定の基本原則	151
1-4-2	設計区間を変更する場合の注意事項	152
1-5	出入制限	155
1-5-1	出入制限の定義とその種類	155
1-5-2	普通道路の出入制限	158
1-5-3	小型道路の出入制限	159
1-6	設計車両	160
1-6-1	普通道路における自動車	161
1-6-2	小型道路における自動車	170
1-6-3	自転車および歩行者	173
第2章 横断面の構成		
2-1	総則	177
2-1-1	本章の適用範囲	177
2-1-2	基本的な考え方	177
2-1-3	横断面の構成要素とその組合せ	179
2-2	車道および車線	182
2-2-1	車道の構成	186
2-2-2	車線数	186
2-2-3	車線幅員	190
2-3	中央帯	195
2-3-1	中央帯の機能	197
2-3-2	中央帯の設置	198
2-3-3	中央帯の構成	199
2-3-4	中央帯の幅員	199
2-3-5	中央帯の形式と構造	202
2-3-6	中央帯開口部	204
2-4	付加追越車線	205
2-4-1	概説	205
2-4-2	付加追越車線の設置箇所等	206
2-4-3	ゆずり車線	208

2-5	路肩	209
2-5-1	路肩の機能と形式分類等	212
2-5-2	路肩の幅員	213
2-5-3	路肩の省略または縮小	218
2-5-4	路肩の構造	219
2-5-5	路肩と排水施設	219
2-5-6	路肩の側帯	219
2-5-7	保護路肩	220
2-6	停車帯	221
2-6-1	停車帯の設置	221
2-6-2	停車帯の幅員, 構造	222
2-6-3	停車帯の運用方法	222
2-7	自転車道, 自転車歩行者道および歩道	223
2-7-1	概説	223
2-7-2	設置の考え方	226
2-7-3	幅員	232
2-7-4	構造	239
2-7-5	歩行者の滞留の用に供する部分	243
2-7-6	道路交通法との関係	244
2-8	積雪地域に存する道路の中央帯等の幅員	245
2-8-1	概説	245
2-8-2	積雪地域の幅員構成	247
2-9	植樹帯	255
2-9-1	植樹帯の機能	255
2-9-2	植樹帯の設置	256
2-9-3	植樹帯の幅員	258
2-9-4	植樹帯の植栽	261
2-10	副道	262
2-10-1	概説	262
2-10-2	副道の設置	262
2-10-3	副道の構造	264
2-11	環境施設帯	266
2-11-1	概説	266
2-11-2	環境施設帯の設置	266
2-12	軌道敷および路面電車停留場	270
2-12-1	概説	270

2-12-2	軌道敷の設置	270
2-12-3	軌道敷の幅員	272
2-12-4	軌道敷の構造	274
2-12-5	路面電車停留場	278
2-13	建築限界	281
2-13-1	車道部の建築限界	284
2-13-2	歩道、自転車道および自転車歩行者道の建築限界	285
2-13-3	建築限界線のとり方	286
第3章 線形および視距		
3-1	概説	287
3-1-1	線形設計の原則的事項	287
3-1-2	平面線形の設計	291
3-1-3	縦断線形の設計	295
3-1-4	平面線形と縦断線形の組合せ	298
3-1-5	都市部の道路の線形設計	311
3-1-6	第3種第5級、第4種第4級の道路の線形設計	311
3-1-7	本章の適用にあたって	312
3-2	車道の屈曲部	312
3-3	曲線半径	313
3-3-1	最小曲線半径	313
3-3-2	最小曲線半径の望ましい値	320
3-3-3	適用の際の注意	322
3-4	曲線長	325
3-4-1	最小曲線長	325
3-4-2	適用の際の注意	329
3-5	曲線部の片勾配	330
3-5-1	曲線部の最大片勾配	331
3-5-2	片勾配を打ち切る最小曲線半径	332
3-5-3	曲線半径と片勾配の値	334
3-5-4	適用の際の注意	341
3-6	曲線部の拡幅	344
3-6-1	曲線部の拡幅	344
3-6-2	曲線部の拡幅量	346
3-6-3	適用の際の注意	352
3-6-4	設計の際の注意	353
3-7	緩和区間	354

3-7-1	概説	355
3-7-2	自動車の緩和走行軌跡	356
3-7-3	緩和走行のための区間	358
3-7-4	緩和曲線の省略	364
3-8	片勾配, 拡幅等の場合のすりつけ	369
3-8-1	片勾配のすりつけ	370
3-8-2	拡幅のすりつけ	380
3-8-3	車線数の増減の場合のすりつけ	382
3-9	制動停止視距と追越視距	384
3-9-1	概説	384
3-9-2	視距の計算	386
3-9-3	視距の確保	393
3-10	縦断勾配	395
3-10-1	普通道路の縦断勾配	396
3-10-2	普通道路の縦断勾配の特例値	404
3-10-3	小型道路の縦断勾配	410
3-10-4	適用の際の注意	413
3-11	登坂車線	415
3-11-1	概説	416
3-11-2	設置必要区間の設計	418
3-12	縦断曲線	422
3-12-1	縦断曲線	422
3-12-2	縦断曲線半径の望ましい値	434
3-12-3	縦断曲線の間接値の計算	435
3-13	横断勾配	436
3-13-1	車道部の横断勾配	436
3-13-2	歩道その他	439
3-14	合成勾配	440
3-14-1	概説	441
3-14-2	基準の算定	441
3-14-3	適用の際の注意	443
第4章 平面交差		
4-1	道路の役割と機能	445
4-1-1	平面交差の計画・設計	445
4-1-2	幾何構造と交通制御	446
4-1-3	幾何構造と交通安全	447

4-1-4	設計車両と通行方法および設計速度	449
4-2	平面交差点の形状および間隔	451
4-2-1	枝数および交差角	451
4-2-2	交差点の形状	453
4-2-3	交差点間隔	456
4-3	平面交差点付近の線形	459
4-3-1	交差点の視認距離と交差点内の見通し	459
4-3-2	曲線半径および縦断線形	462
4-4	平面交差点付近の横断構成	465
4-4-1	車線幅員と車線数	465
4-4-2	本線のシフト	468
4-4-3	右折車線	469
4-4-4	左折車線	475
4-4-5	変速車線	476
4-5	導流路, 交通島および隅切り等	478
4-5-1	導流路	478
4-5-2	交通島および分離帯	481
4-5-3	交差点の通行方法と隅切り	484
4-5-4	歩道と車道のすりつけ	489
4-6	横断歩道, 自転車横断帯および停止線	489
4-6-1	横断歩道	489
4-6-2	自転車横断帯	491
4-6-3	停止線	491
4-7	ラウンドアバウト	494
4-7-1	概説	494
4-7-2	ラウンドアバウトの構成要素と交通量の定義	495
4-7-3	適用条件と留意事項	496
第5章 立体交差		
5-1	概説	499
5-2	立体交差の計画基準	500
5-2-1	計画基準の具体的適用	500
5-2-2	立体交差構造の原則	503
5-2-3	普通道路と小型道路との分合流部	510
5-3	交差点立体交差の計画および設計	512
5-3-1	計画の原則	512
5-3-2	交差点立体交差の計画および設計	514

5-3-3	連結側道	515
5-3-4	立体交差流出入口部	516
5-4	インターチェンジの計画および設計基準	517
5-4-1	インターチェンジの位置の選定	518
5-4-2	インターチェンジの形式とその選定	520
5-4-3	インターチェンジ形式の特性	528
5-4-4	インターチェンジの設計基準	534
第6章 鉄道等との交差		
6-1	鉄道等との立体交差	579
6-1-1	交差の基準	579
6-1-2	交差部の構造上の注意	580
6-2	鉄道等との平面交差	583
6-2-1	交差角	584
6-2-2	取付け区間の平面線形および縦断勾配	584
6-2-3	見通し区間の長さ	584
6-2-4	踏切道の幅員	586
第7章 自転車専用道路等, 歩行者専用道路および歩車共存道路等		
7-1	自転車専用道路等	587
7-1-1	概説	588
7-1-2	自転車専用道路等の幅員と建築限界	589
7-1-3	自転車専用道路等の構造	591
7-2	歩行者専用道路	592
7-2-1	概説	592
7-2-2	歩行者専用道路の構造	593
7-2-3	附属施設	595
7-3	歩車共存道路等	596
7-3-1	概説	596
7-3-2	歩車共存道路等の必要性	596
7-3-3	歩車共存道路等の種類	597
7-3-4	計画・設計時の留意点	599
7-3-5	歩車共存道路等の構造	601
第8章 土工, 舗装および道路構造物		
8-1	路体および路床	605
8-1-1	構造	605
8-1-2	路体	605
8-1-3	路床	605

8-1-4	路体および路床の構造の基準	606
8-2	舗装	607
8-2-1	舗装	607
8-2-2	舗装の設計	608
8-2-3	舗装構造の基準	609
8-3	排水施設	610
8-3-1	道路排水の分類	610
8-3-2	路面の形状	610
8-3-3	排水施設構造の基準	611
8-4	トンネル	611
8-4-1	トンネルの工法	611
8-4-2	トンネルの設計	611
8-4-3	トンネル構造の設計	612
8-4-4	トンネルの附属施設	612
8-5	橋、高架の道路等	614
8-5-1	構造	615
8-5-2	設計自動車荷重	615
8-5-3	構造の基準	616
8-5-4	小規模吊橋等	616
第9章 道路の附属施設		
9-1	待避所	617
9-2	交通安全施設	618
9-2-1	立体横断施設	619
9-2-2	防護柵	620
9-2-3	照明施設	622
9-2-4	視線誘導標	623
9-2-5	道路反射鏡	624
9-3	交通管理施設	624
9-3-1	道路標識	625
9-3-2	マーキング	626
9-3-3	非常電話	628
9-3-4	道路情報提供装置等	629
9-3-5	車両監視装置	630
9-3-6	車両諸元計測施設	630
9-3-7	料金所	632
9-3-8	交通信号機	633

9-4	自動車駐車場等	635
9-4-1	自動車駐車場	636
9-4-2	路外自転車駐車場	642
9-4-3	路上自転車等駐車場	645
9-4-4	乗合自動車停留施設	645
9-4-5	非常駐車帯	652
9-4-6	休憩施設	655
9-4-7	緊急避難所	657
9-4-8	チェーン着脱場	658
9-5	防雪施設および除雪・融雪施設	659
9-5-1	防雪施設	659
9-5-2	除雪・融雪施設	661
9-5-3	除雪基地	662
9-6	落石等に対する防護施設	663
9-6-1	落石等防止施設	663
9-6-2	防波施設, 防砂施設等	666
9-7	共同溝等（共同溝および電線共同溝）	668
第10章 雑則		
10-1	附帯工事等の特例	671
10-2	区分が変更される道路の特例	673
10-3	小区間改築の場合の特例	675
主な参考図書		677